

# 住んでいて地震から

## すぐに助けてくれる物とは……

東日本大震災で被災された方、またそのご家族の方々には心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

改めましてこんにちは 株式会社 細越工務店の代表取締役 細越昇と申します。事務所は津之江町2丁目40-4、加工場は唐崎北3丁目6-11にあります。

私は大阪府・大阪市・高槻市・茨木市・枚方市などで耐震診断・耐震補強について、一般の方やプロの工務店さんにわかりやすく講演させて頂いています。その中で一番多い質問があります。最近では東日本大震災の後、特にお客様と会うたびに言われる事なのですが、私が『関東の地震大変ですね』と言うと必ず『あんな津波来たら何してもあかんわな』と言うお客様の見解。『耐震補強しても意味無いで』と言う意見。必ずこの二つの質問や会話がなされます。でもそこでお客様が大きな勘違いをされている事を必ず私は伝えたいです。

『津波が来たら終わり？ 違うんです。耐震補強してないと家が崩れて逃げる隙間

も無いんです。ですから逃げる為のスペース、

命を守る空間が必要なんです。地震が起きると

身動きがとれません。そのまま埋まってしまっ

て津波にさらわれた人が大勢いるのです。

高槻に津波は幸い来ないとされています。津

波が来ても南港から5キロの範囲とされています。

でしたら何の心配もなく家に命を守ってもらい

ましょうよ。決して自分の家を凶器にしないで

ほしいのです。倒れた家で道をふさいで救急隊

を阻むことはやめましょう』

いつも講演の最後にお話させて頂いている事

があります。子供を残して親が死なないで下さい。

親を残して子供を死なせないで下さい。

細越昇、これからも命を守る家づくりのため

に奔走いたします！

### ■耐震関連の主な活動<抜粋>

《2007年から本格的活動》

- ・不動産販売会社や工務店に向け講演
- ・寿町の耐震モデル棟にて勉強会の講師



- ・大阪府下の区役所(数ヶ所)にて耐震診断改修の相談員



- ・「出前講座」(各コミュニティーセンター数ヶ所)



《2009年》  
3月3日

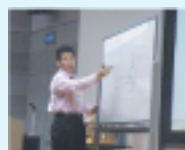


耐震事業活動報告  
(横浜にて全国の会員工務店  
代表講師)

11月28日 「おおさか防災スクラム」  
(高槻アルプラザ)



《2010年》  
1月15日



住まいの耐震セミナー  
(大阪市立住まい情報センター)

6月夏号 建築知識「ビルダーズ」に掲載



《2011年》  
3月2日 「住まいの防火・防災展2011」  
(大丸心斎橋店)